

# 育ちと学びをつなぐ 幼児教育と小・中学校教育の 連携・接続研修

## 令和5年度 山形県幼児教育研究協議会(村山地区)

### 自発的活動としての「遊び」を支える援助について考える

子供たちがとことん遊ぶ時、「やりたい気持ち」と「創造力」が両輪となって、遊びの世界を広げています。こうした遊びの体験を通して、子供たちは、自ら周囲に働きかけ、試行錯誤を繰り返しながら、自己を発揮し健やかに発達していきます。子供の遊びが深まっていくためには、一人一人の行動の理解と予想に基づいた環境構成や遊びの中での保育者のかかわりが大切です。

前半は、講義を通して、後半は、2つの園の実践発表を通して、共に学びを深めます。

**期日** 令和5年7月28日(金) 全日開催

**場所** オンラインZoom

**講師** 河邊貴子氏(聖心女子大学 現代教養学部 教育学科 教授)

**分科会** <第1分科会> 発表園: 竹田幼稚園(山形市)

<第2分科会> 発表園: 尾花沢幼稚園



## 幼保小中接続推進研修(兼 第3回学習指導力向上研修会)

### 「学びに向かう力、人間性等」を育成する保育・教育について考える

社会の変化が加速度を増し、予測困難なこれからの時代を生きる子供たちには、「どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るのか」に関わる資質・能力である「学びに向かう力、人間性等」の育成が大切です。

本研修では、非認知能力についての講義を通して、幼保小中それぞれの子供の発達や育ちにに応じた「学びに向かう力、人間性等」をどのようにして育み、見取っていけばよいかについて、校種を超えて共に考え、学びを深めます。

**期日** 令和6年1月25日(木) 半日開催・午後

**場所** オンラインZoom

**講師** 中山芳一氏(岡山大学教育推進機構 准教授)

